

衛研発第0724001号
令和元年7月24日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

生化学部主任研究官の公募について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、当所生化学部主任研究官を公募することとなりました。つきましては、御多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

生化学部主任研究官 (厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

生化学部では、バイオテクノロジー技術を応用した新開発食品の生化学的な試験・研究、食物や医薬品等のアレルギーに関する免疫生化学的な試験・研究、並びに放射線取扱の安全管理とそれに必要な研究を行っている。また、生化学部第二室では、バイオテクノロジー技術応用食品等に係る試験・研究として、公定検査法作成、これに必要な解析手法の開発、並びに安全性評価に必要な基盤的研究を行っている。

今回募集する主任研究官は、同部第二室において、主にゲノム編集技術を応用して作製された食品等の安全性に係る試験・研究および行政支援業務に従事する予定である。

3. 応募資格

- (1) 薬学、農学、又は関連領域において博士の学位を取得後、概ね5年以上の研究経験を有する者。
- (2) 生化学や分子生物学に関する幅広い知識と研究経験を有し、関連分野での十分な実績を有すること。
- (3) 遺伝子工学に関する専門知識を有していること。また、ゲノム解析や遺伝子発現解析等に関する研究経験、遺伝子改変生物を用いた研究経験、並びにこれらに関連する研究業績があることが望ましい。
- (4) 研究所内外の研究者と協力連携して研究業務を主導的に推進する意欲や能力、並びに人柄を有すること。
- (5) 厚生労働省所管の研究機関における試験・研究の意義と役割を理解し、それらに積極的に取り組む意欲を有すること。
- (6) 外国人との専門分野の打ち合わせや、討論を行うに必要な英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書(市販の横書き履歴書用紙もしくはそれに準じる様式のものに、高等学校以降の経歴を記入し、写真(6ヶ月以内)を添付すること)
- (2) 現在までの研究あるいは業務概要(A4用紙2枚程度)

- (3) 研究業績目録（原著論文、総説等、国際学会での発表、受賞歴を含む）及び主要論文別刷り（5編以内）
- (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000字程度）
- (5) 学位記（写し）または学位を証明するもの
- (6) 現在までの競争的資金取得状況
- (7) 推薦状（複数可）
- (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類を提出すること。
- (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類
 - ※ 各書類が複数枚になる場合はグリップ止めにすること（ホチキスは使用しない）。
 - ※ (2)～(4)及び(6)～(9)は様式自由
 - ※ 応募書類は返却しません。

5. 応募締切日

令和元年10月7日（月）13時（必着・締切日厳守）

6. 選考試験

- (1) 書類選考 令和元年10月中旬（予定）
- (2) 面接試験 令和元年11月中旬（予定）
 - ※実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所（15分程度のプレゼンテーションを含む）

7. 採用予定年月日

令和2年1月1日（水）（事情により応相談）

※着任時期に希望がある場合は、4. 提出書類（8）を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経験を勘案して決定します。
- (2) 1週間当りの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病休休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

応募書類の封筒には「生化学部主任研究官応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所総務部総務課人事係長 太刀川晃右

電話：044-270-6600（内線1103）

Email: tachikawa@nihs.go.jp